

2021 年度

【講演】

1. 呂隆徳. シンポジウム 2「コロナ禍 (covid-19 流行期) における現場での取り組み」. 第 6 回日本心臓リハビリテーション学会北海道支部地方会
2. 塚田鉄平. パラスポーツへの関わり方. 道北地区理学療法士会 整形部門勉強会. 2021.12 オンライン
3. 塚田鉄平 車椅子ラグビー会場での救護活動ーパラスポーツへの関わりー. 北海道理学療法士連盟 キャリア支援セミナー 第 1 弾 スポーツ分野. 2021.12 オンライン
4. 塚田鉄平 東京 2020 の実際から再考する地域でのスポーツ. 第 21 回北海道アダプテッドスポーツ研究会. 2022.1 オンライン
5. 塚田鉄平. コンディショニング・トレーニング. JSTAR プロジェクト 第 5 期生 アスリート研修会. 2022.3 東京
6. 佐藤弘也. 糖尿病足病変 理学療法のポイント. 第 7 回日本糖尿病理学療法学会 症例報告学術集会・学術大会 合同大会. 2021.8. オンライン
7. 佐藤弘也, 大田哲生. 大切断後の理学療法における義肢装具療法の役割. シンポジウム 3 足病患者に対するリハビリテーションと義肢装具療法の関わり. 第 37 回日本義肢装具学会学術大会. 2021.9. オンライン
8. 伊東修一. 研究計画と実現可能性の検討. 道北地区令和 3 年度第 2 回研究部門研修会. 2021.11 旭川市 (オンライン)
9. 伊東修一. データ提示と統計解析. 道北地区令和 3 年度第 3 回研究部門研修会. 2022.2 旭川市 (オンライン)
10. 高山拓也, 健康講座「健康長寿とロコモティブシンドローム」. 2021.11 旭川市
11. 才田 良幸. 当院腎移植患者に対する腎臓リハビリテーションの取り組み～症例報告を含めて～. 講演. 中外製薬株式会社 北北海道腎移植チーム医療研究会. 2021.12. 旭川市
12. 細川祐司. COPD とリハビリテーション-病院で勤務する理学療法士の立場から-. Scientific Exchange Meeting. 講師. 2021.10 旭川市 (オンライン)
13. 高橋佑弥. 筋電義手ミケランジェロハンド使用者に対するリハビリテーション. 旭川の手外科を考える会 2021.11 旭川市.
14. 高橋佑弥. 筋電義手ミケランジェロハンド使用者に対するリハビリテーション. 第 14 回 (2021 年度)「FIM 採点検討会」および「リハビリテーション機能評価研究会」. 2021.11 オンライン.
15. 村田絵吏. 大学病院におけるがん作業療法の実践-痛みを抱えた患者に対し私たちができること-. 第 51 回北海道作業法学会学術大会シンポジウム. 2021.6. オンライン
16. 及川欧, 千葉伸一, 佐藤弘也, 田中伸吾, 景山研斗, 才田良幸, 塚田鉄平. 第 8 回旭川医科大学スポーツ医科学研究委員会 市民講演会「心臓突然死～スポーツの現場や学校で、心臓振盪を見逃さないように～」. 2022.3. オンライン動画

### 【査読付き論文】

1. 呂隆徳, 大田哲生, 複数回ボツリヌス毒素投与を実施した慢性脳卒中患者における痙縮の経時的変化, 国立大学リハビリテーション, 42 巻, 4-11
2. 村岡法彦, 及川欧, 細川祐司, 大田哲生. コロナ禍での新たな研修会の開催方法を検討する ―旭川がんのリハビリテーション研修会参加者の満足度の比較を通して. 日本リハビリテーション教育学会誌 2021;4(5):133-142.

### 【解説・総説・その他】

1. 大田哲生, 呂隆徳, 藤谷幹浩, 盛一健太郎, 伊藤廣美, 細川徹哉, 服部ユカリ, 児玉真利子, 吉田晃敏. 【リモート技術を活用したリハビリテーションの可能性】広域でのリモート技術を活用した地域リハビリテーション. Journal of Clinical Rehabilitation. 30 巻 4 号, 363-370.
2. 村岡法彦. チーム医療におけるコラボレーション 緩和ケアチームの中で. 理学療法ジャーナル Vol.55 No.9 2021.
3. 塚田鉄平 車椅子ラグビー会場. 東京 2020 オリ・パラ大会から理学療法士の未来に向けて. 日本理学療法士協会機関誌. 2022.4
4. 佐藤弘也, 伊藤真之助. 特集 障がい者スポーツにおける理学療法士の役割 車いすカーリングにおける理学療法士の関わりと役割. 理学療法 10.Vol.38. 東京:メディカルプレス 2021:935-941.
5. 細川祐司. 「がんロコモ」運動機能の維持・回復で QOL 向上を目指す. 医療と介護ナビ 2021 年版冬・春号. 北海道:北海道医療新聞社
6. 野中雅人, 村岡法彦, 塚田鉄平, 村田絵吏, 服部ユカリ. 地域在住高齢者の呼吸筋力及び呼吸機能に対する呼吸筋訓練に関する文献的考察 (総説). 北海道公衆衛生学雑誌 2021;35:11-19.

### 【学会発表】

1. 呂隆徳, 大田哲生, 脳卒中片麻痺患者における長期ボツリヌス療法継続の経過, 第 54 回日本理学療法学会大会
2. 大田哲生, 呂隆徳, 藤谷幹浩, 盛一健太郎, 細川徹哉, 服部ユカリ, 児玉真利子, 吉田晃敏, . 安全な遠隔リハビリテーション実施にむけて. 第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学会大会
3. 高山拓也, 大谷将秀, 黒坂友里恵, 呂隆徳, 村岡法彦, 長谷川公治, 松野直徒, 角泰雄, 大田哲生, 胃癌術後 1 ヶ月の骨格筋指数低下に関連する術前因子の検討. 第 36 回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 2021.7 神戸
4. 景山研斗, 村岡法彦, 高山拓也, 酒井周平, 呂隆徳, 大田哲生. 理学療法士の ICU 専任

体制の導入は早期離床を可能とし、開胸術後患者の退院時 ADL の改善につながる。日本集中治療医学会第 5 回北海道支部学術大会 2021.9 旭川。奨励賞受賞

5. 才田 良幸, 及川 欧, 村岡 法彦, 呂 隆徳, 大田 哲生. ICU-AW を呈した COVID-19 重症例に対するリハビリテーションは筋力と ADL を改善させる。第 19 回日本神経理学療法学会学術大会。2021.12. 岩手

6. 西谷健太郎, 佐藤弘也, 呂隆徳, 大田哲生.疼痛に関する患者教育により、症状・QOL が改善した中枢性感作症候群を有する人工膝関節全置換術患者の一例。第 4 回道北理学療法学会学術大会。2022.2 旭川市（オンライン）

7. 川原菜々, 村岡法彦, 細川祐司, 池田夢子, 美馬愛子, 村田絵吏, 呂隆徳, 渋谷匠, 大田哲生.気腫合併肺線維症を呈し、労作時呼吸苦の改善に難渋した症例。第 4 回道北理学療法学会学術大会 2022.2 旭川。

8. 高橋佑弥, 及川欧. Rhythmical skeletal muscle tension (RSMT) 変法の検討ー過換気と本態性振戦を呈した一症例に対してー。第 48 回バイオフィードバック学会。2021.6 安曇野市

9. 高橋佑弥, 村岡法彦, 及川欧, 甲谷康滉, 呂隆徳, 大田哲生. COVID-19 患者に対するリハビリテーション従事者のメンタルヘルスについて。第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会。2021.11 名古屋市

10. 片岡慶大, 志子田未央, 高橋佑弥, 呂隆徳, 大田哲生.難治性多発筋炎患者に対する長期作業療法経過 抑うつに対して折り紙活動が効果的であった症例。リハビリテーション・ケア合同研究大会。2021.11 兵庫。

11. 野地実良久, 志子田未央, 呂隆徳, 大田哲生, 視覚性注意障害, 視覚失調に対するリハビリテーション治療の検討。第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術大会

12. 北川拓, 伊達歩, 早坂太希, 木谷祐也, 本谷光咲子, 伊東修一, 三田村信雄, 呂隆徳, 大田哲生, 長谷部直幸. 長期の心臓リハビリテーションにより運動耐容能改善を認めた急性心筋梗塞後重症心不全患者の一例。第 6 回日本心臓リハビリテーション学会北海道支部地方会